

給食だより

令和5年度 No. 2
豊明市立学校給食センター



全国学校給食週間がはじまります

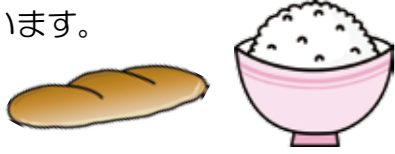
毎年1月24日～30日は全国学校給食週間です。これは、戦争により中断していた学校給食が、昭和21年12月24日に再開したことを記念してはじまりました（数年後には、冬休みの関係で1月24日からになりました）。現在は、学校給食の意義や役割について児童生徒や教職員、保護者の方に理解と関心を高めてもらうことを目的としています。



学校給食週間中の献立を一部紹介します

ごはん・米粉パン

給食のごはんは豊明市でとれたお米を使用しています。米粉パンにも豊明市産のお米から作られた米粉が使われています。



にぎすフライ

「にぎす」は愛知県では渥美半島の沖合で獲れます。形がぎすという魚に似ているから「にぎす」と呼ばれています。



八丁みそ

大豆と塩のみを原料にしてつくられる豆みそです。江戸時代から現岡崎市八丁町の2社が伝統製法を守り、つくり続けています。



絹ごし豆腐

絹ごし豆腐に使われている大豆は豊明市産です。また、パッケージには豊明市のキャラクターを印刷してもらっています。



豊明市のホームページに給食センターのコーナーがあります。こちらには献立予定表や給食だよりのPDFデータ、食物アレルギーの原因食材に関する説明会の日程等を掲載しています。

また、クックパッドも開設しており、豊明市の給食で人気のメニューを中心にレシピを公開しています。ぜひ一度ご覧ください。



給食センターHP 豊明市 クックパッド

※提供される日や組み合わせなどは1月分献立予定表をご覧ください。

このページは、令和3年度学校給食実態調査（調査期間：令和3年10月1日～12月31日）に基づき作成されています。調査結果は、令和4年1月1日現在のもので、令和5年度以降は変更される可能性があります。お問い合わせ先：豊明市立学校給食センター（〒467-8501 豊明市山形町1-1-1）

学校給食の歴史3 択クイズ

レベル★=かんたん
レベル★★=ちよっとむずかしい
レベル★★★=とっともむずかしい

Q1

学校給食は何時代に始まったのでしょうか？

- ① 江戸時代
- ② 明治時代
- ③ 大正時代

レベル★★

Q2

戦争が終わり、中止されていた給食が昭和21年に再開されましたが、当時の給食の絵は次のうちどれでしょう？

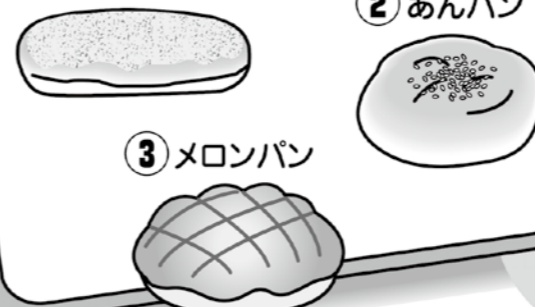
- ① おにぎり、魚、漬物
- ② トマトシチュー、脱脂粉乳
- ③ コッペパン、カレーシチュー、牛乳



Q4

時間がたってもおいしく食べられるように給食で開発されたパンは？

- ① あげパン
- ② あんパン
- ③ メロンパン

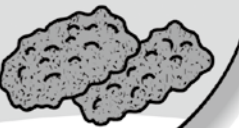


レベル★

Q3

昭和30年代には、クジラの肉を使った給食が作られましたが、それはなぜでしょう？

- ① おいしかったから
- ② 作りやすかったから
- ③ 安かったから



Q5

昭和51年に、正式にごはん給食が始まりましたが、週5日のうち1回以下でした。現在では、何回（全国平均）ごはんが出されているでしょう？

- ① 2回以下
- ② 約3.5回
- ③ 5回

